



6月 乳児部だより

平成30年6月25日発行 洗足池保育園

6月に入り、真夏のように暑かったり、雨の日が続いてジメジメしたりし、気候の変化も激しくなってきましたね。そんな中、子ども達は、晴れた日には戸外に出て体を動かし、汗を沢山かきながら元気いっぱい遊んでいます！散歩先では、紫陽花やカタツムリ等、梅雨を感じられるものに沢山出会い、子ども達はその一つひとつに興味を持ち、観察したり触ってみたりして楽しんでいますよ。

今月の1コマ

「あ！カマキリみーつけた！」と、じっくり見つめるHくん。



紫陽花が大好きなみつば組！「大きい紫陽花！触ってみよう☆」と、興味を持って触っていました。



ふたば組

最近、ふたば組で人気の遊びは“乗り物ごっこ”です。保育者が『ばすごっこ』の歌を歌っていると、保育者の足やパフクッションをバスに見立て、その上に嬉しそうに座る子ども達！歌に合わせて体を揺らしたり、バスのハンドルを握る仕草をしたりして楽しんでいます。♪切符を順に渡してね～お隣りへ、はい！♪という歌詞が出てくると、保育者の真似をして、「ハイ！」と言いながら手を挙げたり、♪後ろの人は眠った♪という歌詞が出てくると、目をつぶって寝たふりをしたりする姿がとても可愛らしいです。そしてバスは、動物園に到着！歌の最後に、保育者が「さあ、動物園に到着ですよ！」と声を掛けると、立ち上がり、部屋の中を歩き始めます！「動物いるかな？」と言うと、周りを見渡したり、動物の写真を指差したりして遊んでいます。

これからも、子ども達との触れ合いを楽しみながら、なりきり遊びやごっこ遊びを楽しんでいきたいと思っています。



みつば組

6月に入り、雨が沢山降る季節になりました。先月行った雨製作では、スポイトに色水を入れ、床に置いた画用紙に垂らし、雨を表現しました。そこから雨に興味を持ち、毎日のように色水で雨を表現して遊ぶ子ども達。雨が降ると、「あ！雨が降ってるよ！」「雨の音ってどんな音かな？」と、楽しそうに話す子もいましたよ。そこで、子ども達が好きな雨をより感じられるよう、“雨遊び”をする事にしました。雨遊びを行うと聞いて、大喜びの子ども達！事前に用意して頂いた、レインコートを着ると、「見て！かわいいでしょ」「車が描いてあるよ」と、友達同士で見せ合い、喜んでいました。そして長靴を履いて、園庭に出発！雨が頭に当たると、「ピチャってなった」「ポツポツって音がする」等と、笑い合う姿がとても可愛かったです。また、園庭に大きな水溜りを発見！水溜りに雨粒が落ちると、丸い模様がいくつも出来る様子を、興味深く見る子もいました。また、水溜りにダイナミックに入る子や、そーっと足を入れる子等、様々な姿が見られましたよ。雨についてさらに興味を持った子ども達！「またやりたいな！」「早く雨が降ると良いね」等と、毎日雨が降る事を楽しみにしています。

これからも、様々な経験を通して、子ども達の興味を広げていけるよう促していきたいと思っています。



♪7・8月の歌♪

- ・たなばた
- ・キラキラ星
- ・うみ
- ・アイアイ



